日

時

会場

内

容

持

物

問

問

合

わ

せ

FAX

4

4 4

0

8

1

5

育

申し込み・ 問い 合わせ 健康増進課 セ 4 4 3 1 子電 た急 イ看方な

9 や療 部小児初に時にご 利 に談 具の (合が悪

後曜 了 士 7 • 時 祝 5 曜日10日 時 45

を診後前月曜おの7929日 知際時時日 原らは~~~ 台せ、10午1 < 電 11

4 倉 市お 8 5 3 $\overline{2}$

鷗 内 成 市 小急 児病

• 付後日 外時時 科 45 分 ま

(付前月月曜・付後 は102913日小は7 年時日 - 児午時 5 4 時後月日· 45 5 3 · 分時日 ま で

曜 日を 除 く) 15

☆成状受受午12振祝科受午128日科受午毎科田☆佐状受午午12日午月旛な夜 を診付前月替日 市おのは1029休 赤知際午時日日 坂らは後1せ、4 8 \ 1 5 せく 4 午 月13日~ 1 い電ま 話 で ダ す通※ 話各☎ イ

児初 事時後月 期 用ください。 5 · だ前4543 5 27 さに分時日 急 病 診 45 分 療 で 聞にまがいで ダ イ☆ッ午<u>毎</u>電 す 相の心夜 **シ**後日話 ユ7 を # 談 か 配 間 も に迷った。 を要応わけ、子電 送ないれ、子電

送な

ま合

は

児

小バ

ヤ 00時 線の線り 0 携日 帯午 電前 話 8 時

2 ル8 ı P 9 電 3 話 9 • 光 電

を受具急☎ ☎ッ年412日午月師 談 12 12 迷 診合安 が電話相談 かれたとなったとなった。 かれたとなった。 か、数 転応 じ、 き救り、 要 な 急 場看車医 護を療 合 は師呼機 がぶ関

医相かを

シ前月月曜後曜ユ92929日6~ 土送曜し 回時日日・時 \frac{1}{5} 祝〈 5 日 翌 日ま必 す。 日 前 8 時 協安接雑がのア

髄

#

P

電

光

ま料電 0 んあたは話 のり、利相 電用談 8 話者は 1 負 無 0 やよ 担料 と 治る で 1 アなす 6 3 はドりが でバま 6 録救 公れなの

お 願 U

総午午12 血 健時時日協 (月)力

じれ

科ス護が病医し師良気

ス 血 複 血 ※ 場 数にご を回 人 へでも多 血 力 5 (年2回以 上 口 0)

r フ ノオンアプラ

1 と 力心触の可予プビ献ラ こスです。一般血者をつい IJ, ラッド 避、滞をつなぐ、 をつなぐ、 です。前ののか をつなぐ、 で · は 日 (本) り b サW イe トb 本赤 で答も 献の 縮、 で、 サ社用 Щ 混ど血

/ クは、 **登録会を 記がからる でする でする でする でする でする でする** アプリ 場

はするドナーの要な患者のため「 業です。 < 0) 「骨髄移 、のドナー 1 0) -をつな な 病など 1ん 植 そ 登を 問

します

お献協 願 **刈いただくとともに、** も多くの皆さんに献 4 11 1時45分

か

込

]

FAX EX-N

2 2 7

5 3

ラブラッド 千を 字适

に事奥脳東師2東午12脳民 千後 階

講 経葉 講 翼外メ 科デ イ 長カ ル セ

お前山神千 越申 込 不 す 0 0 日

☎事東 務千 部葉 メ 総 務 デ イロの日カルロスの 課 セ東千葉 ン メディカル 夕 センター

午 12 葉前月 0 ナー登録説明 $\frac{4}{7}$ 県 10 13 教時日 5 (金) 会 午 5 館後 0 2 時 1 及成講座 30 1 9 9

座

千

学県市

内中会

在

員意髄てに央議

持ンる住中

ド業以勤13

つク18

て事歳在

をバい在区室

成 人メ田後 ニ 赤 2 17 テ十時日肺 ィ字〜火災 棟病 3 2 院時 階 30 大

申 講定 ジ 話 成 認 摂 師 80 ア ま田定食 た赤看嚥成 申は十護 下田 同字師障赤 病病 害十 み院院柴看字 ホ社田護病 会課恒 院 会議 Δ ペに子 一電氏 室

申定

項 1 程 説

メ

ま 信た

は

F

А

Χ

事

送

E 10 登解方は

人録し、

をル度明熱骨し

で

先 成田赤十字 痲船HP

をご

< Q

しく

だ R 9 さか 3

確は、

いら

☎成し 0 田込 **4 7** 赤み 6 字お 病間 2 2 2 3 院い 社合 会課 わせ 1

申

手し

葉込

県み

薬 •

務お

課問

企い

画合

指わ

導 せ

班先

2

メデ 1 カル する セン タ は ?

後月**卒公** 3 19 中開 メ時日を講デケ休予座

葉 1 4 カ時 ル セ ン 夕

だ要氏医さで、長

HP 佐倉防火安全協会による 防災関連書籍の寄贈

佐倉防火安全協会より、地域の将来を担う どもたちが防火防災に関する興味を持ち、 防災知識の普及につなげることを目的とし 市内各小学校に防災関連書籍6冊が寄贈され ました。

これらの書籍を積極的に活用し、より実践 的で効果的な防災教育を推進していきます。



左から秋葉教育部長、浅尾教育長、北村市長、 佐倉防火安全協会萬来副会長、青野事務局長、益田様

]kusuri9@mz.pref.chiba.lg.jp してください 。募 きド業以勤るナを上ま 集 で 方 1 理のたり 子育て親子の交流の場

も通ムタ 3 利園

時30正年

者い保

お育